

たんぽぽ苑通信

2026年3月16日

第118号(年4回発行)

■発行 社会福祉法人神東会 岐阜県飛騨市神岡町東町690番地1
TEL(0578) 84-0011 FAX(0578) 84-0012 HP <https://tanpopoen.or.jp>

回覧



神岡小学校5年生の皆さんがデイサービスに来て、歌を披露してくださいました。感染症が流行している時期だった為、寒い中ではありましたが、窓を開け、マスクを着けての合唱となりました。それでも、きれいなハーモニーと息の合った歌声がとても印象的で、会場はあたたかな雰囲気になりました。こちらからの「アンコール」のお願いにも、にこやかに応えてくれました。

利用者の皆さんも、子どもたちの歌声にたくさんの元気と笑顔をもらい、とても喜ばれていました。

ち く じ

特別養護老人ホームたんぽぽ苑…………… 2 旭ヶ丘デイサービス…………… 3

旭ヶ丘ショートステイ…………… 4 介護医療院たかはら…………… 5 ご寄付・ボランティア活動のご報告等…………… 6

特養老人ホーム
たんぽぽ苑
です

忘年会

民謡保存会の皆さまによる出し物を楽しみました

輪になって踊ったり、自然と口ずさんだりと、会場は和やかな笑顔に包まれました。

お楽しみの食事はぶりしゃぶ。体も心も温まり、最後はラーメンで締めくくり、大満足のひとつときとなりました。



餅つき大会



「よいしょ！よいしょ！」と元気な掛け声が響き、今年も賑やかに餅つき大会を開催しました。恒例の花もち作りに加え、今年はお鏡づくりにも挑戦。手際よく丸めながら、「子どもの頃はよく手伝わされたんや」と懐かしそうに話されました。



よいしょ、よいしょ



節分

「鬼は外、福は内！」と大きな声で元気いっぱいの豆まきとなりました。

鬼役は外国人職員が担当しましたが、誰一人怖がることなく、力強く豆を投げて大盛り上がり。皆さんいつも以上に体を動かしながら鬼退治を楽しめました。会場は笑い声に包まれ、「これでいい年になるね」との声も聞かれました。



旭ヶ丘
デイサービス
です

作品作り

神岡キリスト教会ボランティア部の皆さまに折り紙をお渡しし、チューリップの花や葉を折っていただきました。

折り紙を細かく折ることが難しい利用者の方も多く、職員も十分な時間が取れない中、皆さまのご協力は本当にありがとうございます。一つひとつ丁寧に折られたチューリップが施設にやさしい春の彩りを届けてくれています。心あたまるご支援に心より感謝いたします。



12月、もみの木をご寄付いただきました。生木のもみの木に触れることができ、木の香りや手触りを感じながら、利用者の皆さんが楽しそうに飾り付けを行っていただきました。施設内も一気にクリスマスの雰囲気にも包まれ、笑顔あふれるひとときとなりました。



飛騨市ケアマネネットワーク主催の「飛騨のてむずり展」に出展させていただきました

利用者の皆さまが心を込めて制作された作品や、日々の活動の中で生まれた力作が並びました。展示は2月20日～26日まで船津座にて開催され、多くの作品が会場を彩りました。足を運んでくださった方はいらっしゃいましたでしょうか？

これからも、楽しみながら作品づくりに取り組み、次回のてむずり展に向けて頑張っていきたいと思



います。今後の作品もどうぞ楽しみに。



ショートステイでの年末年始

旭ヶ丘
ショートステイ
です

花餅作り



お正月に向けて慣れた手付きで仕上げていきます。

たんぽぽ神社へ初詣

今年も良い年でありますように



節分

鬼めがけて豆を
投げました!



鬼は外!
福は内!



沢山の福が授かりますように

達磨作り

外は大雪! 室内では縁起物の達磨を利用者さんで作りました。

張りぼてに色紙を貼るところが難しく、「後ろも丁寧に貼らんと」「のりが足りんよ」と声を掛け合いながらの作業でした。



神岡の立達磨も登場

家内安全
宝くじが当たれば
いいな



イヤ顔の
だるまが
できました



なにより、「健康第一」を
みんなで願いました。



介護医療院 たかはら です

12月

花餅飾り

利用者の皆さんからは「きれいやね」「昔を思い出すね」といった声も聞かれ、和やかな時間が流れました。

毎年恒例の花餅飾り。当日は小麦粉を練って作った赤と白のお餅を手に取りながら、皆さんそれぞれのペースで花餅作りを楽しまれていました。



習字の時間

筆に触れていただく時間を作りました。一文字一文字に集中しながら、ゆっくりと筆を運ばれるご様子は真剣そのものでした。



2月

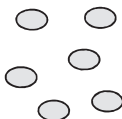
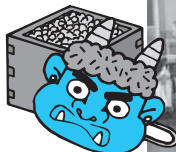
節分

鬼は外!
福は内!

1月

レクリエーション

たかはらの羽子板の羽根は風船。肩を上げ、腕を伸ばし、風船を目で追いかけてながら続くラリーは皆さんの気持ちを一つにします。



「鬼が来たぞー！」の合図で始まった豆まき。あちらこちらから聞こえる悲鳴と笑い声に混ざって、豆が飛び交います。豆まきが終わると利用者の皆さんは鬼と一緒に記念撮影。「あの鬼の声はどこかで聞いたことがあるなぁ」

「社会福祉法人神東会」

運営寄金・物品篤志寄付

令和7年12月1日から令和8年2月28日までに、次の方々より、たくさんのご寄付をいただきました。

寄付金は「社会福祉法人神東会」の大切な財源として、又、物品は入居者や利用者の方々に有効に使用させていただきます。

心からお礼申し上げます。

篤志寄付

220,000円

- ▽山本佳子様(館野町)
- ▽大坪映子様(江馬町)
- ▽釜坂誠様(野首)
- ▽清水克祐様(船津)
- ▽匿名 1件

物品寄付

- ▽宮崎智文様(千葉県)
- ▽阪下昭子様(西)
- ▽尾崎ちず子様(吉田)
- ▽中田美知江様(坂富町)

寄付して頂いた物品

トイレットペーパー、タオル、ウエス、介護用ゼリー、門松衣類、ポジションングクッション、介護用衣類、新聞の袋、広告の袋、紙おむつ、尿取りパット、もみの木、もち米、ニット帽、吊るし雛と台座 他、ありがとうございます。

- ▽野林貞子様(殿)
- ▽飛驒流葉牧場様



▽神岡ライオンズクラブ様



▽林 義一様(高山市)
▽石神郷の会様



- ▽奥田徳家様(古川町)
- ▽神岡キリスト教会様
- ▽野邑美加代様(古川町)
- ▽水口玲子様(数河)
- ▽水上千利様(船津)
- ▽倉田 晃様(寺林)
- ▽なないろマフを編む会様

「認知症になっても地域で暮らすために」

「肩の力を抜いて、…その人らしく」

三月になり、少しずつ春の気配を感じるようになりました。暖かい日もあればまだ寒い日もあり、体も気持ちもゆらぎやすい季節です。毎日の介護の中で「ちゃんとやらなきゃ」と気を張っていませんか。

介護は思っている以上にエネルギーがいります。だからこそ、がんばりすぎなくて大丈夫です。少し手を休める日があってもいいですし、サービスや周りの人に頼ることも大切な選択です。「今日はここまで」と区切ることは、決して悪いことではありません。

でもその一方で、忘れてくれないのは「その人らしさ」です。早く済ませることよりも、その人のペースに合わせること。正すことよりも、まず気持ちを受け止めること。好きな音楽を一緒に聴いたり、昔の話をゆっくり聞いたりする時間は、特別なことではなくても、その人を大切にする関わりです。

好きな歌手やスポーツ選手の「推し活」をご家族でするのも、楽しくてよいかもしれませんね。

気楽に無理なく、けれど、自分の都合だけで進めてしまわないように、ほんの少しだけ相手の気持ちを想像してみる。その積み重ねが、穏やかな時間につながっていきます。

うまくいかない日があっても、ふと笑える瞬間や穏やかな時間があれば、それで十分です。春のやわらかな風のように、ご家族の皆さまの毎日にもほっとできる時間がありますように。

問い合わせ先 シルバーサポートたんぼぼ苑

TEL0578-82-6541 FAX0578-82-6551

12月 1月
2月

ボランティア活動報告

《東町たんぼぼ苑》

- ▽イヴの会様(洗濯物たたみ他)
- ▽たんぼぼの会様(洗濯物たたみ他)
- ▽ふんわりーず様(洗濯物たたみ他)
- ▽稲田ひとみ様(洗濯物たたみ他)
- ▽下出妙子様(洗濯物たたみ他)
- ▽小林ヤス子様(洗濯物たたみ他)
- ▽古宿紀美子様(洗濯物たたみ他)
- ▽尾崎ちず子様(洗濯物たたみ他)
- ▽神岡民謡保存会様(芸能披露)
- 《旭ヶ丘たんぼぼ苑》
- ▽J A 山びこの会様(ドリンク)

《たかはら》

- ▽古川小学校2年生とボランティア様(カレンダー作り)
- ▽古川小学校ゆとりの時間ボランティア様(カレンダー作り)
- ▽飛驒市社会福祉協議会ボランティアサークル(アップ事業参加者様(レク用品作成))
- ▽堀山敏子様(レク用品作成)
- ▽神岡キリスト教会ボランティア部様(レク手伝い)
- ▽飛驒市社会福祉協議会ボランティア(アップ事業参加者様(レク用品作成))
- ▽なないろマフを編む会様(マフ作り)
- ▽いくるば・ひだ様(レク手伝い)
- ▽バー手伝い)